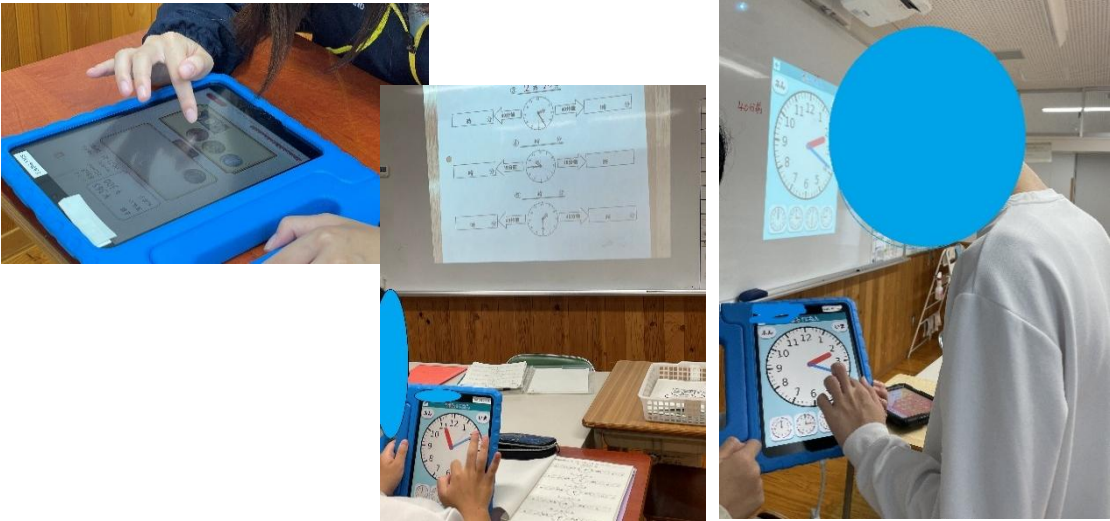


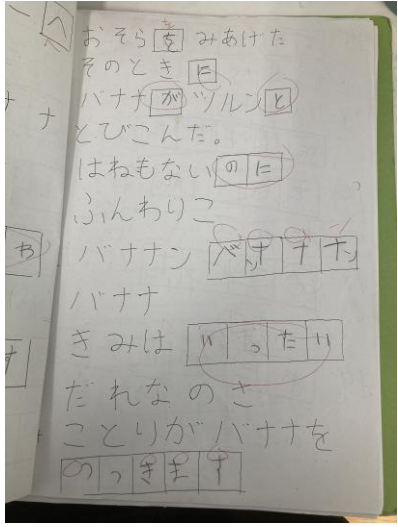
ICT活用事例		学部	高等部	学年	1	クラス	1
科目名	数学						
単元名	1日のカロリーを計算しよう						
活用アプリ、機器等	・ iPad ・ プロジェクター						
ICT活用ポイント	・ 自分の食べた食事のカロリーをiPadで検索し、1日の摂取カロリーを調べた。						
活用場面 (写真)							
生徒の反応、指導者の感想など	・ 朝食べる量が少ない生徒が多く、夜にカロリーを多くとっている傾向があった。 ・ 自分の摂取カロリーを知ること、健康に対しての意識をもてると良いと感じた。						

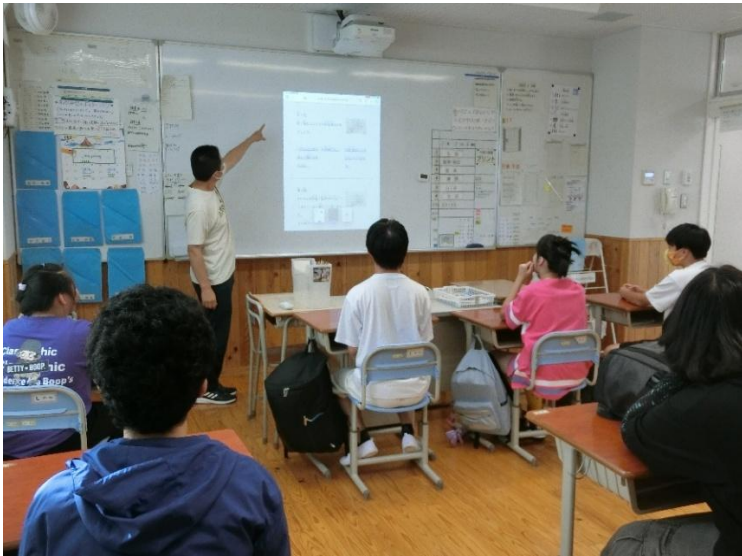
ICT活用事例		学部	高等部	学年	1	クラス	2
科目名	生活単元学習						
単元名	季節の飾りを作ろう						
活用アプリ、機器等	・ iPad ・ パワーポイント						
ICT活用ポイント	・ パワーポイントを使うことで、作成手順を画像つきでわかりやすくする。 ・ 板書する手間を省くことができる。						
活用場面 (写真)	使うもの  						
生徒の反応 (感想、意見、効果など)	・ 作成手順の写真をたくさん入れたので、興味を持って見ていた。 ・ スライドがあったので、わかりやすかった。(生徒の感想)						

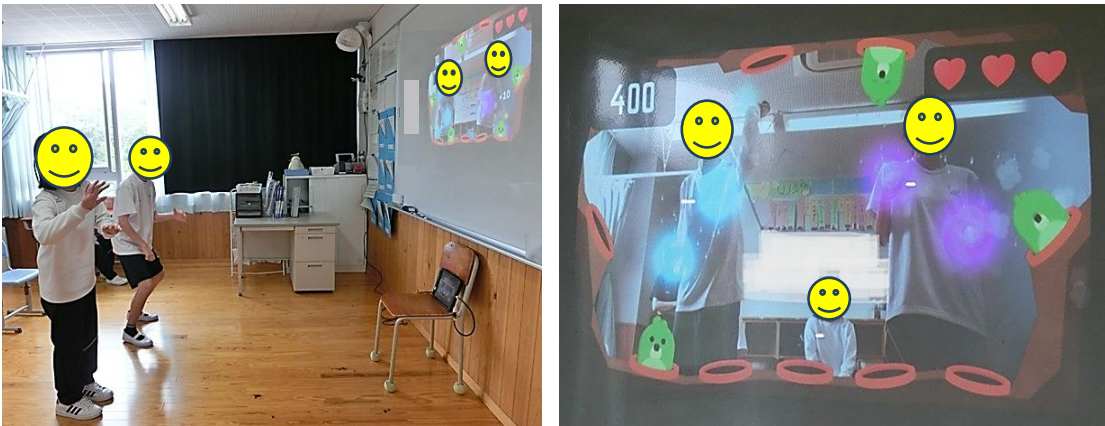
ICT活用事例		学部	高等部	学年	1	クラス	3
科目名	生活単元学習						
単元名	友だち〇×クイズ						
活用アプリ、機器等	・ 効果音アプリ ・ Canva ・ プロジェクター ・ PC						
ICT活用ポイント	・ Canvaを使用することで、デザインの的にも生徒が興味を持てるようにする。 ・ 効果音アプリで〇×の効果音を使用する。						
活用場面 (写真)							
生徒の反応、指導者の感想など	・ デザインからハロウィンの雰囲気を感じることができていた。 ・ 効果音があることで、意欲的に参加できる生徒が多かった。						

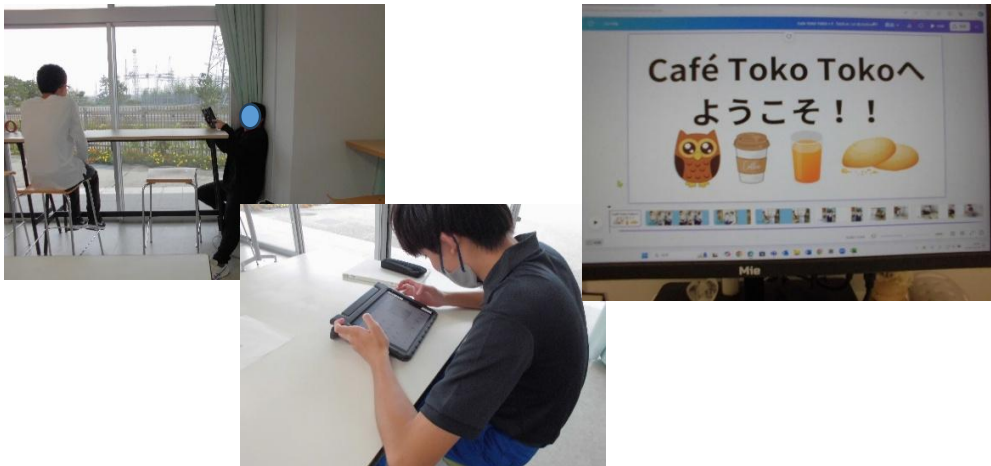
ICT活用事例		学部	高等部	学年	1	クラス	4
科目名	音楽						
単元名	ボディパーカッションをしよう						
活用アプリ、機器等	・ポータブルブルーレイドライブ ・PC ・電子黒板付きプロジェクター						
ICT活用ポイント	・ヒット・ザ・ビート（リズム動画DVD）を電子黒板に映し、子どもたちの興味関心を引く。						
活用場面 （写真）							
生徒の反応、指導者の感想など	・画面に大きく映し出されるリズム楽譜に生徒の注目が集まりやすかった。 ・音楽に合わせた演奏リズムを電子黒板に映し出すことができるので、模造紙のリズム楽譜よりも、今演奏すべきリズムがわかりやすい。 ・コンテンツに購入料金がかかる。						

ICT活用事例		学部	高等部	学年	2	クラス	1
科目名	数学						
单元名	・ お金の計算 ・ 時計の計算						
活用アプリ、機器等	・ 支払い技術検定（アプリ） ・ さわってわかる時計の読み方（アプリ） ・ 電子黒板付きプロジェクター ・ iPad						
ICT活用ポイント	・ 支払い技術検定というアプリを使い、小銭を増やさずに支払う技術を高める。ぴったりやお釣りの小銭が少なく支払いができると、時間が増え、スコアが伸びるようになっていたため、生徒たちの意欲が高まる。 ・ ○分後、○分前といった計算を、実際に時計の針を動かしながら考えられ、アプリをプロジェクターで映すことで、友達がどのように針を動かして考えているかが分かり、理解につながる。						
活用場面 (写真)							
生徒の反応 (感想、意見、効果など)	・ 支払い能力検定は、制限時間が45秒から始まり、支払い方によって時間の増減があるので、1回の検定は1～3分程度で終わることが多く、何度も挑戦できる。 ・ 苦手なお金の計算も、ゲーム感覚でできるため、意欲的に取り組んでいた。 ・ 時計の針を動かして考えることができるため、どんどん問題に取り組む様子が見られた。						

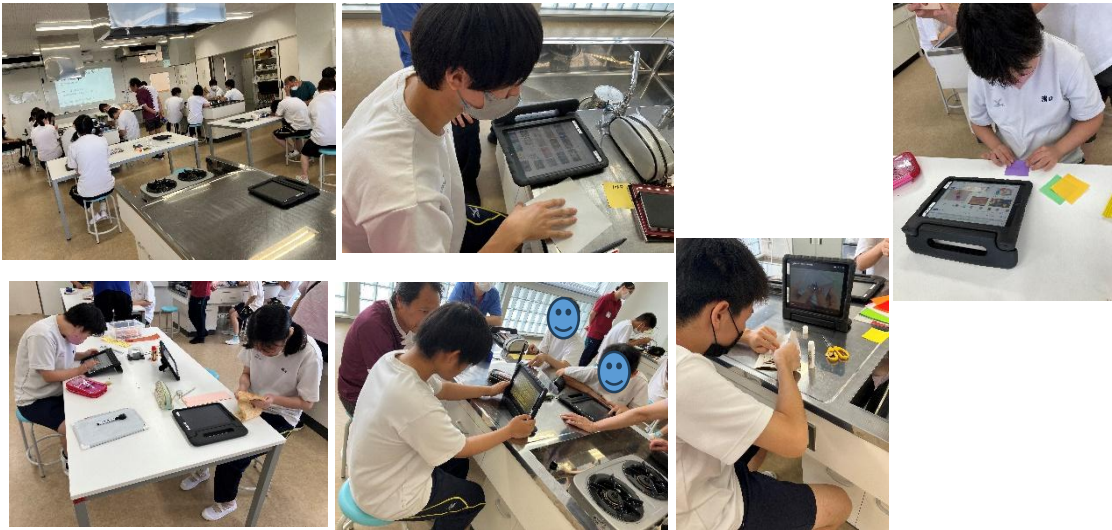
ICT活用事例		学部	高等部	学年	2	クラス	2
科目名	国語						
単元名	・言葉の聞き取り ・単語の理解 ・格助詞の使い方						
活用アプリ、機器等	・電子黒板付きプロジェクター ・iPad ・Youtube						
ICT活用ポイント	・穴埋め形式の歌詞プリントを配る。 ・最初は映像なしで歌だけ聞いて歌詞を埋めていく。繰り返し聞く。 ・次に歌に合わせたアニメーション付きの動画をプロジェクターで映し、映像もヒントにしながら穴埋めをしていく。 ・答え合わせとして、歌とアニメーションに加えて、歌詞付きの動画を流し確認する。 ・以上より、歌とアニメで楽しみながら学習できる。また、聴覚的な聞き取りだけでなく、視覚的なアニメも合わせて言葉の意味を理解し、音とアニメを結びつけて覚えることができる。						
活用場面 (写真)	  ※立っているのは歌っている生徒						
生徒の反応 (感想、意見、効果など)	・「聞き取りは苦手だが、絵を見て読み取るのは得意」「文字を見て写すのは得意」など、生徒には様々な特性や得意苦手があるが、視覚・聴覚を組み合わせることで、どこかはできる部分や好きな部分があり、問題に取り組み、自分なりに答えを書くことができた。 ・答え合わせも兼ねて一緒に歌うのを楽しむ生徒もいた。						

ICT活用事例		学部	高等部	学年	2	クラス	3
科目名	生活						
単元名	体のことを学ぼう						
活用アプリ、機器等	・ iPad ・ 電子黒板付きプロジェクター						
ICT活用ポイント	・ 体に関するクイズを電子黒板に写すことで生徒たちの興味関心をひく。 ・ 画像に重ねてホワイトボードに直接書くことができる。 ・ 板書する時間が短縮される。						
活用場面 (写真)							
生徒の反応 (感想、意見、効果など)	・ 画面に大きくクイズを映し出すと、生徒たちが顔を上げ、前を向き集中することができた。 ・ ホワイトボードに直接書き、画像と重ねることにより理解を深めることができる。 ・ プリントだと全体の流れに沿えない生徒とその他の生徒で差が出やすくなるが、大画面に映すと全体的に集中しやすく進み方に差が出にくい。						

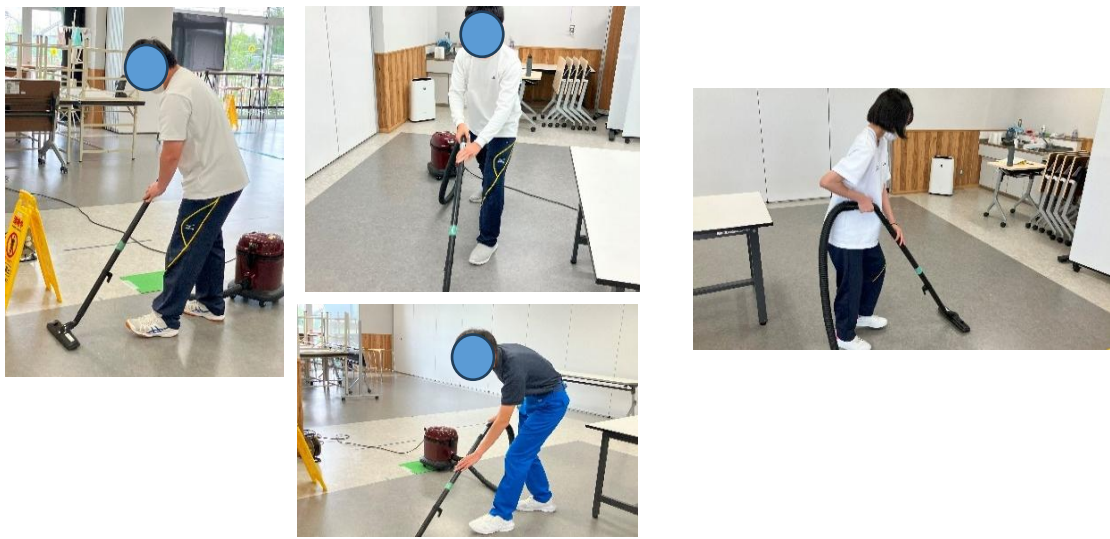
ICT活用事例		学部	高等部	学年	2	クラス	4
科目名	H・R						
単元名	クラスの仲間とレクリエーション						
活用アプリ、機器等	・電子黒板付プロジェクター ・iPad ・Active Arcade (アプリ)						
ICT活用ポイント	・iPadのカメラが体の動きを認識して、画面の中のターゲットをタッチしたり、キャラクターを動かしたりするゲームが10種類以上ある。 ・2人で協力したり対戦したりできるものもあり、もぐらたたきのゲームを2人協力プレイして得点を競い合った。 ・大型モニターに映し出さないと画面が小さいという欠点がある。						
活用場面 (写真)							
生徒の反応 (感想、意見、効果など)	・手を動かしてタッチするという単純さが分かりやすかった。 ・自分がゲームの中にいるというAR体験が新鮮で良かった。 ・プレイしていない生徒も映像を見て楽しんでいた。 ・体を動かすので良い運動にもなる。						

ICT活用事例		学部	高等部	学年	2	クラス	5
科目名	職業B（接客）						
単元名	あゆみ祭のPR動画を作ろう						
活用アプリ、機器等	・ Canva ・ 電子黒板付きプロジェクター ・ iPad						
ICT活用ポイント	○Canvaのプロジェクトを共有して、複数の生徒が同時にPR動画を作成・編集した。 ・ 動画や写真の撮影 ・ 音声の録音、入力						
活用場面 （写真）							
生徒の反応、指導者の感想など	・ 共有することで、複数の生徒が同じ時間に一つのプロジェクトに対して作業でき、時間を有効に活用できた。 ・ プロジェクトを作成するために活用できる素材が多いので、楽しんで作業していた。特にスライドに直接自分の声を入れることができることを楽しんで活用していた。 ・ プロジェクトを大型テレビにつなぎ、できたところまでをみんなで確認できたことも良かった。						

ICT活用事例		学部	高等部	学年	3	クラス	1
科目名	生活単元学習						
単元名	松阪・多気調べ						
活用アプリ、機器等	・ iPadの文章読み上げ機能						
ICT活用ポイント	・ 1学期の修学旅行の調べ学習発表の場では、発語がない生徒の役割は指し棒を使うことと限られていた。そこで、松阪・多気調べでは、文章読み上げ機能を使用し、活動の幅を広げてみた。 ・ 2学期の調べ学習の発表では、iPad文章読み上げ機能を設定し、使用してみた。自分の発表の時に、読み上げの再生ボタンを押させた。 ・ 一人ひとりが調べ学習をした後、データをエアドロップで送る練習をした。						
活用場面 (写真)							
生徒の反応、指導者の感想など	・ 事前に何度も練習をしたおかげで、大勢の前ではあったが、落ち着いて発表ができた。他の生徒と同じように発表ができたことで、本人の自信にもなったと感じた。 ・ これからも、朝の会や帰りの会など、日常生活においてもこの機能を活用していきたいと思う。 ・ エアドロップも、一度教えたらずぐに子どもたちはその機能を習得できていた。						

ICT活用事例		学部	高等部	学年	3	クラス	2
科目名	家庭						
単元名	七夕についての学習						
活用アプリ、機器等	・ iPad ・ Safari						
ICT活用ポイント	・ iPadを使用して主体的に七夕の飾りの作り方を調べて作る。						
活用場面 (写真)							
生徒の反応 (感想、意見、効果など)	・ やらされている感が全くないかつ、自分の好きな飾りを選ぶ自己決定ができていた。 ・ 集中して意欲的に取り組めた。もっと作りたいそうだった。						

ICT活用事例		学部	高	学年	3	クラス	3
科目名	数学						
単元名	レジができるようになろう						
活用アプリ、機器等	・ iPad ・ 即売レジ（アプリ）						
ICT活用ポイント	・ 「即売レジ」というアプリでは、商品について画像や値段等の登録ができたり、預かった金額、おつりの金額も表示されたりして、実際のレジとして使用することができる。						
活用場面 （写真）	卒業後にB型福祉事業所（レジ仕事がある）に進路決定している生徒が、卒業までに少しでもそこで役立つ力を身に付けることができるよう、このアプリを活用し、販売員としての役割を練習している。他の生徒がお客さん役となることで、その生徒は買い物学習をすることができている。  						
生徒の反応 （感想、意見、効果など）	・ 本物のレジのように使用できるため、実際のレジの場면을イメージして取り組むことができていた。 ・ 店員としてのレジの練習、お客としての買い物の練習が一度にできる利点もある。						

ICT活用事例		学部	高等部	学年	3	クラス	4
科目名	清掃						
単元名	清掃技能検定の練習						
活用アプリ、機器等	・ プロジェクター ・ PC ・ パワーポイント ・ iPad						
ICT活用ポイント	・ 師範動作の動画を生徒にプロジェクターで提示することで、分かりやすく生徒の反応に応じた視覚支援ができる。 ・ 自分の練習動画を撮影し、見返すことで自分の動きを客観的に見て自らの課題をチェックできる。						
活用場面 (写真)							
生徒の反応、指導者の感想など	・ 清掃技能検定の種目の模範動画をポイントごとに停止して動作を確認することで、わかりやすかった。また、生徒自身の練習の動画を自分でチェックすることで、自分のクセや課題が視覚的に認識できて動作の改善に役立った。						